

2023年1月19日

ほしざらサロン 2022年12月議事録

文責：阪本 麻裕

日 時： 2022年12月24日(土) 18:00～21:00

場 所： 小和室

参加者： 高尾, 永井, 濱島, 町田*, 宮田

(50音順、敬称略)

職 員： 小野田, 平野, 角田, 石橋, 阪本

計 10名

* リモート(Microsoft Teams, Zoom)参加者

ほしざらサロン前にクリスマス会を行いました。

1. 来年の観望会(ほしざらウォッチング)について

これまでのサロンで、来年の観望会の日程候補を話し合った。初回の日程のみ決まっていて、既に広報をしている。

=====年間のほしざらウォッチング候補=====

3月11日(土)「すばる・火星」19:30～20:00 プラネタリウムでの解説

20:00～21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

4月29日(土・祝)「月と金星」19:30～20:00 プラネタリウムでの解説

20:00～21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

6月17日(土)「太陽」 17:00～18:00 太陽の観察

18:15～18:45 プラネタリウムでの解説

※ 雨天時は太陽観察を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

8月19日(土)「夏の星空」 19:30～20:00 プラネタリウムでの解説

20:00～21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

9月30日(土)「お月見」 20:00～21:00 月の観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

11月4日(土)「木星・土星」 19:30～20:00 プラネタリウムでの解説

20:00～21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

=====

前回のサロンの際に、主に夏休み期間に実施するウォッチングについて話し合いを行った。

小野田：ヘルクレス座のM13[球状星団]やこと座のリング状星雲[惑星状星雲]、はくちょう座のアルビレオ[二重星]といった見どころの天体がある。しかし、天頂付近に見えるため、屈折望遠鏡ではなく反射望遠鏡を用いた方が良い。

角田：所有している反射望遠鏡の鏡の部分のメッキが剥がれてしまっているため、これまでの観望会で使用していなかった。経年劣化により、今回新たな反射望遠鏡を購入した。口径は15cmで、焦点距離は750mm、F値は5のため、視野が広い。星雲や星団が見やすい。

高尾：アイピースはどうか。

角田：28mmのアイピースなので、倍率が約27倍である。数年泊まりがけの合宿を開催できていないため、ガチャガチャでの売上金を活用した。

宮田：まさに、3月のウォッチングのときに、反射望遠鏡を用いてすばるを観望できそうだ。事前に反射望遠鏡の組み立て方を練習する機会を設けたい。

→年間のウォッチングの日程は、初回の観望会までに決める予定。

2. 流星の観望会について

前回の話し合いで、ふたご座流星群の観望会を内輪で行ってみないかと提案があった。しかし、厳しい寒さの中で行うよりも暖かい時期(8月のペルセウス座流星群等)に実施する方が適切ではないかという意見があり、中止となった。

3. 2月以降の活動について

★ 2月11日(土・祝) ほしざら友の会(9:30～10:45 地球について)

★ 2月25日(土) ほしざらサロン(18:00～22:00)

★ 3月11日(土) ほしざら友の会(9:30～10:45 星の一生について)
ほしざらウォッチング「すばる・火星」(19:30～21:00)

★ 3月25日(土) ほしざらサロン(18:00～22:00)

★ 4月8日(土) ほしざら友の会(9:30～10:45 オリエンテーション・春の星座)

★ 4月22日(土) ほしざらサロン(18:00～22:00)

★ 4月29日(土・祝) ほしざらウォッチング「上弦の月と金星」(19:30～21:00)

次回のほしざらサロンは、2023年1月28日(土)です。